

宇治市観光振興計画(初案)に寄せられたご意見およびそれに対する宇治市の考え方等

資料2

区分「総論」「第1章 計画の目的と期間」「第2章 観光を取り巻く状況」「基本理念・目標、コンセプト、数値目標」「方針、戦略」「アクションプラン」「役割、進行管理」「その他」

NO.	区分	ご意見の内容	ご意見に対する宇治市の考え方	修正内容等
1	総論	これから新しい観光のあり方を考える上で、二つの事柄を開発しなければ、自然、文化、生活等を破壊してしまう。沢山のゴミをそのままにしたり、地域の生活を覗き見ること住民たちの苛立ちをそのままにしたり、地域の反発を買う観光は、未来がない。道路や建物の整備は、直接の観光開発に結びつかない。観光の在り方、維持可能である事。ソフトな観光、つまり、地域住民を尊重し、環境保全しようとする考え方である。観光客が、農作物を体験したり、祭りや行事に参加できる。宇治市の地域に根ざした文化の掘り起こしや見直し、環境の保護、人々とネットワークづくりのソフトは側面のまちづくりを観光という方法で、新しい観光が生まれる。宇治市の観光開発は次の世代の欲求を満たしつつ、現在の世代の欲求を満足させる開発で観光を考えないと、新しい観光開発はむずかしい。例えば、親子で楽しむツアーを検討してみてもいいかだろう。本来、観光客に楽しんでもらいながら、同時に宇治に暮らす人々も、地域の再発見や環境保護について、学んで愛着を深めていく。由布院(大分県)の観光まちづくりが問題視されている。勉強してみてもいいか。参考となるのは、奈良町の場合、ならという場所は、観光という手段をもちいながらまちづくりを行っていかうとする地域住民やNPOに創りあげられた観光地と解釈している。	本計画では、コンセプトにおいて「みんなで淹れるおもてなしの一服」と示しておりますように、事業者等、観光協会、市民、行政が一体となった観光地づくりを進めていきたいと考えております。一部の関係者だけで観光地づくりを進めていくのではなく、市民一人ひとりが、宇治茶や歴史、文化、自然に関する体験等を通じて、宇治市に誇りを持つとともに、観光のまちづくりに関心や関わりを持ち、国内外からの観光客をあたたく迎え入れていただくことが大事であり、地域における観光振興の取り組みに積極的に参画し、自らも楽しみながら、魅力ある観光地づくりに努めていただきたいと思いますと考えております。	修正等なし
2	総論	デフレ、経商不足が20数年続いており、まだまだ箱物行政に頼る人が多いのにはびっくりしました。(源氏は過去です。)山本新市長の発想転換にはうれしい限りです。当方首長(組長)は2期8年が妥当と思っています。 上から視線支持待ちではなく、市民1人1人の知的向上と60才以上の口コミ主体の人間力で知人、友人から全国に声掛け等して宇治市内に来てもらうことが大切であると思えます。知人、友人であると宇治市まで来て頂いたら高級全国ブランドの「宇治茶」は確実に土産品として渡しています。当方1年280日、北海道、沖縄、韓国、台湾、中国、マレーシア他、出張しております。(当方、毎年5月下旬以降10人程新茶を送付しています。)(内外者)ノーベル賞山中教授の発言で判るように、世の中はどんどん変わっています。(過去の実績に頼ることなく、未来展望を)(5年 3年サイクルに)	一度宇治市観光に来ていただいた方に満足していただくことにより、周りの方への口コミにつながっていくと考えております。口コミは非常に情報発信力が高いと考えておりますので、時代に応じた様々な取り組みを行うことにより、観光客の満足度の向上をさせ、良い口コミをいただけるような観光地づくりを進めていきたいと考えております。	修正等なし
3		観光戦略を取るのが遅すぎます。宇治の不況状況がメディアに出てから、計画を市民に発表するなんて考えられません。宇治神社、平等院が工事に入るのは、早期にわかっていた事です。なぜ、計画が平成24年度から実施されなかったのでしょうか。毎日激減する観光客を目の当たりにして日々生活するこの不安な気持ちがわかりますか？平等院から古いかわらが出て来たニュースがありましたが、工期に延びる可能性はあるのでしょうか？	前計画である宇治市観光基本計画の期間が終了し、新たな観光振興策を検討すべく、宇治市では平成23年度に観光動向調査を実施し、平成24年当初から本計画の策定を進めているところです。今後はその計画の実施をしていく中で、観光都市・宇治のブランド力を高めていきたいと考えております。	修正等なし
4		永らく、宇治は通過観光と言われ、『平等院』を拝観して、京都、奈良に行く方々が多いようです。『平等院』、『宇治茶』のブランドの優位性はあるものの、ブランドに頼りだけの観光ではなく、歴史遺産を活用しながらも、観光客が納得できる文化的要素が必要になってくるのではないのでしょうか。宇治市の役割として、観光行政においては個々の対応、援助ではなく、宇治市全体をどのようなコンセプトで観光都市としての整備ができるのかが重要ではないのでしょうか。	本計画のコンセプトを、「宇治茶に染める観光まちづくり ~みんなで淹れる おもてなしの一服~」としており、宇治茶を最大限に活用した観光まちづくりをしていくこととしています。また、その実現に向けて、宇治市行政内で連携を図っていくことは基より、観光事業者だけでなく市民全体で盛り上げ、国内外からの観光客に対して宇治らしいおもてなしの心を持ってあたたくお迎えしていきたいと考えております。	修正等なし
5		一市民として今回の「宇治市観光が目指す姿と戦略」をお示し頂き厚く御礼申し上げます。基本的なお考えに付きましては、良く考えておられ十分納得でき賛成の立場です。以下、私の私案を書かせて頂きますので少しでもお役に立てば幸いです。 ・16P:コンセプト ~みんなで淹れる おもてなしの一服~ 格調高い文面で良いと思いますが、「淹れる」は読み仮名付記するかひらがなへ変更を	お茶をいれるの「いれる」は、常用漢字でない「淹れる」を用いており、意図的にこの漢字を使用しております。誰にでも読んでいただけるよう、ふりがなを付記させていただきます。	計画中の全ての「淹れる」に、ふりがなを付記いたします。

NO.	区分	ご意見の内容	ご意見に対する宇治市の考え方	修正内容等
6		景観条例に基づいた指導的役割の強化が必要ではないでしょうか。のぼりや採光等、公共の場所の占有や、道路にはみ出した営業等は、観光客の妨げになるだけでなく、景観を壊し、交通の妨げにもなります。	アクションプラン「歴史的風致の維持向上に資する事業の推進」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
7		「宇治観光振興計画(初案)」に全面的に賛成です。 なお、下記の諸点を付け加えて実行していただければ、より充実するものと存じます。 ・「日帰り型・通過型観光」から「滞在型・泊型観光」への転換を前面で主張する。	「滞在型・泊型観光」への転換につきましては経済効果等からも重要であると考えております。まずは様々な取り組みを行うことにより、観光客の満足度の向上・リピーターの増加を進め、滞在時間を延ばしていくことによって宿泊にもつながっていくものと考えております。	修正等なし
8		2月9日の文教大のシンポジウムに参加し、大変興味深く拝聴させて頂きました。 今後の10年を「宇治茶」をメインとして振興されるとのこと、親戚、知り合いに、茶業組合の者もおりますので大変結構かと存じます。 ただ同時に、もう少し新しい観光リソースを探されてはどうでしょうか。 シンポジストの発言にもありましたように、時代の変化とともに観光の質が大きく変わってきております。 名所で写真を撮り、美味しいものを食べて、お土産を買って帰るといった観光スタイルから、その歴史の物語のある場所に身を置き、悠久の時の流れを感じ、来し方行く末に思いを馳せるという創造力を刺激するような観光。神居ご住職がおっしゃった「観光はクリエイティブ」というスタイルの観光がこれからの流行です。 刺激の絶対値を追い求める時代は終わりました。	観光を取り巻く環境は大きく変化しており、観光客が求めるものも多様化し、質の高いものを求められる時代となっています。計画の中でも観光コンテンツの開発と魅力向上戦略や情報発信能力向上戦略等の戦略があり、観光客にとって魅力的なものを提供するとともに、ニーズに応じた情報発信を行っていきたくと考えております。	修正等なし
9		・18P:基本方針 宇治らしさを極める・・・本内容は全くその通りだと思います。しかし観光入込客数を400 500万人へ25%もアップするには更に何をすることが求められます。 平安時代の遺産は最も重要ですが、今の方は馴染みが少なく江戸時代後期や維新時代を絡める必要があると思います。(24年NHK大河ドラマの不人気にもみられます)京都伏見との関連づけや時代別にゾーン区分化などはどうでしょうか？イメージとしては、金沢市・倉敷・伊勢神宮門前の感じでしょうか。一度行ってみたい、もう一度行きたいと思うようなワクワク感の演出が必要です。	現在、宇治市への観光入込客は約500万人となっております。今回の計画では量を上積みするのではなく、観光客の満足度や観光によってもたらされる地域経済の活性化等を指標とした数値目標を定めております。また、ご提案については観光コンテンツの開発と魅力向上戦略を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
10		・平日も賑わう宇治として 大阪からも近く、利便性の良い宇治をもっと宣伝すべきではないでしょうか。個人的意見ではありますが、大阪から日帰り散策として「伏見」と併せてこられている方が多いのではないのでしょうか。具体的に申し訳ないですが伏見で昼食する機会が多いため観察していると人気店で昼食をするために時間を昼に合わせて来られている方を複数見かけました。実際、宇治では評判になる「手頃な平日ランチ(大阪からでも来なくなる)」が見当たりません。商工観光課が主導になり民間を活用した「食事の出来る宇治」を掘り起こしていただけないでしょうか。伏見の酒蔵付近でも「酒」だけにこだわることなく酒にまつわる「やきとり」「おでん」を展開されています。宇治は「お茶」にこだわりすぎているのではないのでしょうか。「最後に“一服”」だけで良いのではないのでしょうか。	伏見との連携については重要であると認識しておりこれまでからも連携を図っているところです。京阪電鉄においても、伏見・宇治1DAYチケットや両地域の商店街スタンプラリーなどの取り組みをいただいているところです。観光動向調査等の中でも、宇治には魅力的なお土産・食事が不足しているということが明らかとなっていることから、アクションプラン「魅力的なお土産・食事の開発強化」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし

NO.	区分	ご意見の内容	ご意見に対する宇治市の考え方	修正内容等
11		<p>・脱「平等院」、脱「世界遺産」 確かに上記の2つは宇治の魅力としては「核」となる観光遺産ですが、現状は「平等院(世界遺産)観光に付随しての街散策」となっています。将来的には「宇治の街へ行ったので、平等院(世界遺産)でもみてみよう!」にしていくのはどうでしょうか。街の賑わいを取り戻し、魅力ある街へしていくには「観光地以外の核」が必要となります。和歌山にもわざわざ直売所へ行くために訪問する岩出の道の駅があります。常々、思うのですが京阪宇治駅の2Fを市、京阪電鉄で共同し活用してみても如何でしょうか。最近JR奈良線の本数も増え良いことなのですが、過去はもっと京阪宇治駅に活気があったと思います。ロータリーが出来てから閑散としている付随商業施設に活気がありません。地元の茶業販売店で売っていない商品を京阪宇治駅2Fで販売してみても如何でしょうか。太閤堤と付随した施設の開設も意義あると思います。</p> <p>以上、とりとめのない提案をさせていただきましたが、ご検討よろしくお願ひいたします。活気ある京都南部の中心地になればと思い、提案させていただきます。</p> <p>・旅行のきっかけは歴史や文化に親しむのもその一つですが、その地域の美しさ、そこにいる楽しさ、飲食の美味しさ、ご利益、買い物など、その評価を決めるのは五感を満足させるものがどれほど充実して、提供できるかにかかっています。</p> <p>宇治の場合、歴史や文化、お茶などが観光の中心なので、次に再び宇治に行く動機としては弱くなる傾向があります。多数の方のリピーターを期待する場合はなおさらです。限られた歴史や文化にいくつもの楽しみ方の切り口を提案して多様な舞台を見せる事と、五感を満足させる工夫や強化をするのが第一です。</p> <p>・五感と言え、飲食と買い物。特に、女性にとってこの楽しみは比重が大きいです。これが宇治の大きな悩みではないでしょうか。定番のお茶と茶団子は別として、食事でアピールできるものは? 初回は別にして、リピーターにお茶と茶団子の土産は? それ以外にお勧めは? 官学民、老若男女の知恵を集めて五感を刺激する飲食、物販の工夫が必須です。</p>	<p>宇治市には、世界遺産以外にも魅力的な観光コンテンツがあり、それらを活かしていく必要があります。観光コンテンツの開発と魅力向上戦略を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。</p>	修正等なし
12		<p>・観光客の平均滞在時間は3時間半弱と以前の調査で見ましたが、これは他の観光地でもイベントでもほとんど変わりません。京都などは、平均3時間半滞在できる観光エリアが多数あるのでリピーター率も高く観光客数も多いのが実態でしょう。観光エリアが1,2か所の宇治としてはリピーター率はかなり高く善戦していると思います。そこに、魅力の一端がうかがえます。</p> <p>・少ない観光エリアで観光客を確保するには、観光シーズン以外の季節に来宇者の誘致を図り、季節による観光客の平準化とリピーター率の向上ですが、文化財と自然の景観を中心とした現在の観光資源を多様な切り口で、多様な楽しみ方の提供が必要です。また、工夫した町づくりによって季節ごとに異なる景観が楽しめる舞台や演出が必要です。同じ町なのに、季節によって違う景観と雰囲気を楽しめる舞台にする工夫です。</p> <p>・その切り口の一つとして、お茶と併せて現在十分機能していない「源氏物語」があります。今は、小説の描く世界を中心に観光客にアピールし、「宇治十帖スタンプラリー」で異なる誘致を図っていますが、源氏物語には巻の名や登場人物の名に多数の花や樹木が登場し、その数、百数十ともいわれます。</p> <p>花は年齢を問わず誘致力がありますし、季節的にも現在の技術を使えば1年の内ある期間を除いて花の楽しみを提供することが可能です。</p> <p>現在は、平等院の藤や「花の寺」として著名な三室戸寺のつつじや紫陽花などがありますが、他の社寺や関係する商店街、およびその間を結ぶ散策路などを花に彩られたものにする必要がありますが、ある季節の花めぐりだけでなく、春夏秋冬それぞれ違う花を巡るPR活動も展開可能でしょう。</p> <p>・宇治の町を「源氏物語」に登場する花で埋め、来宇するたびに異なる町の景観を楽しめる舞台にすれば、観光客の少ない季節にも「花の源氏物語」のテーマで観光客の誘致が期待できます。身近な誘客方法としては、この花をめぐる「源氏物語花めぐり」スタンプラリーなども活用できるでしょう。花の種類が多いときは、場所によって違う花を使えば、格好の「源氏物語花めぐり」スタンプラリーの実施も可能です。</p>	<p>宇治市には魅力的な観光資源が多数あり、それらを活かしていく必要があります。観光コンテンツの開発と魅力向上戦略を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。</p>	修正等なし
13		<p>現代的な「浄土」という要素を再検討・イメージ化し、茶や風景のサービスとともに、観光客に上質で新しい「くつろぎ」「リラックス」の体験を提供できるよう、目指してはどうか。一例として、「昼寝ビジネス」がある。宇治で提供するのは、宇治茶を使った、より能動的な「ブランド化された昼寝」を提案する。「くつろぎ」は宇治の風景・お茶との親和性が高く、さらに、現在宇治が何よりも必要としている観光客の滞在時間延長と宿泊需要に直接結びつく可能性が大きい。</p>	<p>観光コンテンツの開発と魅力向上戦略を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。</p>	修正等なし

NO.	区分	ご意見の内容	ご意見に対する宇治市の考え方	修正内容等
14		観光戦略の2について 豊かな自然にふれるため、数多くのリピーターが宇治に来られます。その中でも多いのが、バードウォッチャーです。「最近、鳥がいない。塔の島工事で鳥がいない。」となげいておられました。他府県の方々から、(市の鳥)カワセミが消える。10年は戻らないのでは？と、聞きました。国、宇治市は自然を壊して何がしたいのですか？子供の頃から住みなれた塔の島を返してください。切られた桜はどこに行ったのか教えてください。	観光コンテンツの開発と魅力向上戦略を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
15		・現在年間500万人で今後減少傾向になるとすれば、新たな観光建造物の建設は開館当初は別として数年たつと、入館者の確保と維持管理にコストがかかり、コストに見合う収入が得にくくなるので控えた方がいいと思います。	貴重なご意見ありがとうございます。今後、計画を実行していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
16		・日帰りドライブや日帰りツアーの誘致が出来る道路等の環境整備。特に道路と駐車場の問題です。伏見や醍醐、萬福寺・三室戸寺ゾーンと宇治を結ぶのには必須です。小型バスを利用したシャトルバスなども経費の関係があり、シーズンの土日だけ運行する例が多々あります。しかし、京都市がシーズンにPRしているパーク&ライド方式を見ても十分観光客に認知してもらえず利用者数も限定されています。 やはり、宇治を目的とした個人の日帰り旅行のほかに、滞在時間は短いですが、他所と組み合わせさせてやや閑散期に特に平日を中心に実施されるバスツアーの誘致はその動員力も含めてもっと来宇して貰わないといけない一つでしょう。そのための環境整備は、ハード面で最重要課題として取り組む必要があります。	交通・駐車場問題はこれまでから課題となっているところであり、安全・快適に宇治市を観光できる環境の整備を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
17		これだけ歴史があるということは昔から観光のお客さんがこられてたと思われませんが、なぜ茶畑がないのか？よくどこにあるのですかと聞かれる。あと駐車場が少ない。最近コインパーキングができてきたけども、京滋バイパスのICができるのに誘致活動があったり、できる計画がたつてからも相当な時間があったはず。車での観光を視野に入れていたのであれば、駐車場は必須では？こんなにICから5分もかからない好立地なのになぜですか？もったいない。	アクションプラン「交通渋滞解消に向けた検討」や「観光シーズンにおける駐車場の確保の検討」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
18		・奈良、京都への観光客を呼び込む 宇治には平等院周辺から黄檗山万福寺までの区間だけしか観光資源がないので、単独で来る人は少ないと思われる。近畿地方からの観光客なら宇治だけでも十分であるが、遠方や外国からの観光客には物足りなさを感じる。伏見とのタイアップがあれば、国内の観光客には満足させられるだけのものになる。もしくは、八幡、乙訓とのタイアップでも、同様の効果が得られるかもしれない。京都からついでに寄るように働きかける必要がある。京都から奈良への道中として宇治は存在する。それならば、奈良へ行く観光客に立ち寄ってもらえるようにするのが肝要。	現在も京都市伏見区との連携や山城での広域連携等の連携を行っているところであります。今後も計画の様々な取り組みを行っていく中で誘客を図っていきたくと考えております。	修正等なし
19		・観光戦略/計画体系:きちっとお示し頂いていると思います。 宇治市がこれだけ世界遺産・宇治茶・源氏物語と観光資源が豊富なのに今まで観光が爆発しなかったのはなぜなのでしょう？一つの意見としては、市民の生活圏とあまりに近く観光資源が目立たないし、特別感が薄い。(観光化されすぎていない良い面もありますが)JR宇治駅・京阪宇治駅を降りて駅外に出た時、わ～と言う感激が得られない。車で来訪時、止めるところが少ない・何処に止めたら良いのか判らない。(走って来る途中にも表示や参考にするものがない。そもそも大型駐車場が無いと思います)市民もこれだけ良いものが近くにあるのに普段すぎて特別意識する事がないので、おもてなしと言われても???良く判らないのが実態だと思います。	計画策定委員会等の中でも、JR宇治駅前には観光地らしさ、宇治らしさ、ウキウキ感が感じられないとの指摘がありました。宇治らしい演出や観光客の利便性、快適性を高めるような取り組みを検討・実施していきたいと考えております。また同時に、アクションプラン「市民向け宇治の魅力体験講座等の拡充」の中で、市民が宇治市観光の魅力を知り、観光まちづくりに参画できるような仕組みづくりについて、検討していきたいと考えております。	アクションプラン「市民向け宇治の魅力体験講座等の拡充」の事業内容を「市民が宇治市の魅力を体感し理解を深めていただける講座等を拡充し、おもてなし意識の啓発に努めるとともに、市民が観光まちづくりに参画できるような仕組みづくりについて検討します。」に修正します。
20		・おもてなし力・市民意識の向上 具体的に書いていただいております。前述しましたように、観光を市民はあまり意識したことがないと思います。観光地として生まれ変わるくらい変わる活動していく中で、市民の参画を促すようにして休日には、市民も家族で観光地に出かけてもらえるように持っていくのが理想です。市民参画プロジェクトのようなものを運営、「宇治ええとこ発見隊」とか「宇治づくり隊」の様なものを立ち上げ、市民運動を醸成し観光案内ボランティア人数の大幅増員化を図り65歳以上の方々の力を借り、老人対策も兼ねての活動をお願いします。	アクションプラン「市民向け宇治の魅力体験講座等の拡充」の中で、市民が宇治市観光の魅力を知り、観光まちづくりに参画できるような仕組みづくりについて、検討していきたいと考えております。	アクションプラン「市民向け宇治の魅力体験講座等の拡充」の事業内容を「市民が宇治市の魅力を体感し理解を深めていただける講座等を拡充し、おもてなし意識の啓発に努めるとともに、市民が観光まちづくりに参画できるような仕組みづくりについて検討します。」に修正します。

NO.	区分	ご意見の内容	ご意見に対する宇治市の考え方	修正内容等
21		<p>・人に優しい観光地づくり 宇治市は「人権宣言都市」らしく、人に優しい観光地としてほしいです。循環バスは、電気自動車。宇治橋通りや観光地にはちょっと一休みできる綺麗なベンチがあり、トイレは観光地らしく常に美しく一定距離に設置。外観は一つ一つ異なる外観として宇治に関係する外観としてほしい。(店舗トイレ借用も良いが、むしろトイレを売りにしてほしい)雨でも濡れにくい屋根があり、歩きやすい。子供やお年寄りにも優しく宇治茶を飲んでも、どこにでも綺麗なトイレがあると安心してお茶を頂くことができます。</p>	<p>人に優しい観光地づくりということは重要であると考えております。その中でも、トイレは観光地の印象を左右する重要な要素と考えており、アクションプラン「快適で優しい観光地づくりの推進」の中で、観光地にふさわしいトイレへの改修の取り組みを検討・実施していきたいと考えております。</p>	<p>アクションプラン「快適で優しい観光地づくりの推進」の事業内容を「観光バリアフリーの取り組みや観光地にふさわしいトイレへの改修等、観光客が快適に過ごせるための取り組みを推進します。」に修正します。</p>
22		<p>観光客を心よく迎えるために 公衆トイレ(塔の島、宇治橋、宇治駅、匠の館横)の全面リニューアル 奈良市内に比べて同じ観光地でも利用しにくい。</p>	<p>トイレは観光地の印象を左右する重要な要素と考えており、アクションプラン「快適で優しい観光地づくりの推進」の中で、観光地にふさわしいトイレへの改修の取り組みを検討・実施していきたいと考えております。</p>	<p>アクションプラン「快適で優しい観光地づくりの推進」の事業内容を「観光バリアフリーの取り組みや観光地にふさわしいトイレへの改修等、観光客が快適に過ごせるための取り組みを推進します。」に修正します。</p>
23		<p>・人的資源の活用 21世紀は人的資源の時代というが、これを宇治市の観光にも活かさない手はない。失業者、リタイア組にも才能がある人が多い。そういう人は要請すれば比較的容易に応じてくれると思われる。そういう多様な人を多く集めて、登用していくのがその人たちの活力にもなるし、宇治市全体の活力にもなる。ここは、ハローワーク、シルバー人材のバンクなんかと連携するといいと思う。</p>	<p>アクションプラン「市民向け宇治の魅力体験講座等の拡充」の中で、市民が宇治市観光の魅力を知り、観光まちづくりに参画できるような仕組みづくりについて、検討していきたいと考えております。</p>	<p>アクションプラン「市民向け宇治の魅力体験講座等の拡充」の事業内容を「市民が宇治市の魅力を体感し理解を深めていただける講座等を拡充し、おもてなし意識の啓発に努めるとともに、市民が観光まちづくりに参画できるような仕組みづくりについて検討します。」に修正します。</p>
24		<p>・宇治茶ブランド活用戦略 宇治茶を全面に出すことに大賛成です。宇治のいたるところで宇治のお煎茶が飲めるようになって欲しいですね。今も平等院通りのお茶屋さんに行けばお茶の接待がありますが、あの美味しいお茶がお菓子屋さんや土産物屋さん、お寺、JR駅、京阪駅等々で接待を行う。特に、高級茶のお点前の実演も駅近くや駐車場などで実施できないでしょうか？(茶団子も)宇治茶の郷づくりも提案されていますが、大型駐車場隣接としての設置が望ましいですね。茶摘みの提案もありますが、(観光茶園設置+茶摘み+食事処)もセットされると、魅力的で、地方からの観光バスツアーとのタイアップを開発され、コース化されるとダイナミックです。バスや車、鉄道を想定した移動の動線を設計され、結果大型駐車場の設置へ…と続きます。 <宇治茶を活かした食文化の開発・提供> 日本人の旅好きは、その土地の美味しいものを食べたい事から始まります。特に滞在時間の延長化が望まれるならば、なおさらこの食の充実化が決めてです。これこそ、平安時代の文化に特化し、紫式部・光源氏・平等院・万福寺・三室戸等々を本格的な日本料理にこれらの名前を付けて統一料理を開発するのはどうでしょう。また、宇治茶は美味しさ+カテキン・ポリフェノール=ガン予防・健康を訴求(お茶を使った食べ物とお茶を飲んだら、血糖値が上がらないデータとかを宣伝)料理は、各旅館・ホテル・レストランの参画で開発コンペなどで盛り上げるのも面白い。</p>	<p>宇治茶のブランド活用戦略やアクションプラン「魅力的なお土産・食事の開発強化」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。</p>	<p>修正等なし</p>
25		<p>・茶畑、製茶工場の見学、体験ツアーを設定する 宇治はなんといっても宇治茶。体験ツアーなどは各地でも行われているが、最近はそういうツアーに人気がある。そこで、宇治茶にまつわる体験ツアーなんかを催せば、観光客へのアピールができる。</p>	<p>宇治茶の体験ツアーについては、宇治観光ボランティアガイドクラブにおいて取り組んでいただいているところです。宇治茶のブランド活用戦略を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。</p>	<p>修正等なし</p>

NO.	区分	ご意見の内容	ご意見に対する宇治市の考え方	修正内容等
26		・外国への宇治茶の輸出 最近、茶所の攻勢が強まっているので、宇治茶をアピールする必要がある。とにかく、宇治茶を広めないことには、観光には結びついていかないだろう。世界では日本食ブームもあるので、宇治茶を世界に広めるチャンスではある。外国人を呼び寄せるためには、宇治茶をアピールするしかない。	アクションプラン「“宇治茶”の世界遺産登録へ向けた取り組み」において、世界遺産の登録を目指しています。宇治茶が世界遺産に登録されれば、さらに宇治茶の可能性は拡大されるものと期待しております。	修正等なし
27		・魅力ある新製品の開発 この製品が欲しいから宇治に来るのだというような新製品を開発する。素材は宇治茶にまつわるのが宇治市らしくていいのではないかと？飲食店のメニューしかり、土産物しかり。	アクションプラン「魅力的なお土産・食事の開発強化」や「宇治茶を使ったご当地グルメの開発」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
28		宇治茶ブランドを活かすならば、観光客に見てもらえる茶畑マップを示してください。(いつも、どこで見れますか？と聞かれ困ります)宇治生まれの私が静岡に行ったとき、見事な茶畑に感動しました。宇治観光の方にもご案内できる茶畑を教えてください。	アクションプラン「宇治茶に関する情報発信の強化」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
29		・外国語への対応の充実 外国語ができるガイドを取り入れるのも一考。東京でその取り組みが成されているので、それを参考にするといいと思う。あとは、案内書を外国語で書くのもいいと思う。これは、奈良の観光案内所にあったので参考になると思う。言語は、英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語、ハンゲルは最低でも欲しい。イタリア語、ロシア語、アラビア語なんかはNHKでも放映されているのであった方がいい。今後は、東南アジアからの観光客が増えると予想されるので、タイ語、マレー語、インドネシア語、ベトナム語なんかも順次用意したい。	宇治観光ボランティアガイドクラブで、既に外国人観光客対応はされておりますが、言語数が限られており、拡充の必要性を認識しているところです。また、観光パンフレット等においても外国語対応のものを作成しているところです。アクションプラン「インバウンド対策の強化」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
30		・VISIT JAPANの活用を一層高める。 先日もTVを見てみると「ミシュランガイドに掲載された町(東京都台東区谷中 やなか)」が放映されていました。外国人が訪問することにより商店街もシャッター通りにはならず活気あり、そのための外国人向け看板や、個人商店内の掲示も心遣いがありました。先ず宇治市が先頭に立っていただき、各国のGoogle等の検索サイトを活用して商店ぐるみの観光サイトを立ち上げるのは如何でしょうか。その際、KYOTOの検索で一番にUJIが出ると現在の宇治市HPもきめ細やかな外国語で対応されていますが、観光に特化したHPの方が観光客には市政とは関係がないので、見やすいと思います。特に、長年にわたり在住されている外国人の方に意見をもらい、違った角度から考察すべきだと思います。外国人は「普通の日本」に興味を持たれており、宇治は京都市内よりも魅力ある街理想です。その他、観光庁観光地域振興課担当のメニューにある外国人による「ひとり歩き点検隊」等を活用し、様々な角度から考察するのも良いのではないのでしょうか。補助が困難であれば、各店に声をかけてもらい日本語を各国の言葉に訳してもらえるサポートをしていただけないのでしょうか。(ハンゲル、繁文、簡文、広東語、英語、仏語 等)	アクションプラン「インバウンド対策の強化」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
31		・18P:おもてなし力を極める 訪日外国人観光客が観光しやすい環境整備・・・あらゆる情報発信の活用と表示の整備が重要です。コストが掛かりますが交通標識・観光案内表示・お店の看板ほか多種対応日本語・英語・中国語・韓国語(設定ターゲット国による)表記が必要です。	アクションプラン「インバウンド対策の強化」や「観光案内板・道標の再整備」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
32		4-1 において、植物公園では巨椋池の植物(ホンモノ)を見せる教育が可能です。歴史館とタイアップすればより効果的かと思えます。	アクションプラン「学校教育における、宇治の歴史や文化、観光に触れる機会の強化」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
33		・他の自治体とのコラボレーション 宇治ならば、茶、史跡、文学、世界遺産、干拓地、河川など、いくつかのキーワードがある。これらに該当する他の市町村との連携を図って知名度を上げていく。	貴重なご意見ありがとうございます。今後、計画を実行していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし

NO.	区分	ご意見の内容	ご意見に対する宇治市の考え方	修正内容等
34		<p>・アクセスの問題を解決する 鉄道はJR、近鉄、京阪の3路線が通っているが、近鉄沿線に観光スポットはないので、JRと京阪の2路線からのアクセスとなる。京阪だと大阪方面からに限定されるので、JRをアピールするのが得策。京都駅から快速で17分という立地条件は決して悪くない。関空からのアクセスをうまくすれば外国からの観光客が見込めるだろう。それには、関空からの直行バスが欲しいところ。バス会社に協力してもらいたいところ。京都駅からは17分とアクセスはいいが、大阪方面からは京都駅に出ないといけなのが難点。大山崎あたりからの直行バスなんかがあれば、西日本方面からも単独で来やすくなる。車で来る場合は、京滋バイパスを利用してもらうのがいい。但し、車で来る場合は駐車場がないのが難点。この問題を解決しない限り、車で来る人を呼び込むのは難しい。休日であれば、市役所その他公共機関の駐車場を開放するとその点はかなり解決できる。</p>	<p>アクションプラン「鉄道事業者や情報媒体への情報提供・連携強化」や「観光シーズンにおける駐車場の確保の検討」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。</p>	修正等なし
35		<p>宇治市観光振興計画概要版(初案)を拝見させて頂きました。 お茶と観光の街宇治市の活気ある発展に大きな期待を寄せている者です。 的確に宇治市の現状と課題をまとめて頂き、今後の宇治市の発展にご尽力頂きます事に力強いものを感じています。 又、今回(2月9日)京都文教大学で開催されましたシンポジウムにも参加をさせて頂き行政関係者の皆様のご尽力と市民の関心の厚さに大きな期待寄せたものです。この場でも観光客目線でものを考える大切さ、おもてなしの心の重要性に痛感した次第です。 ここで感じた事を一点だけ提案させて頂きます。 計画初案の中にも有りましたが宇治観光の特性と課題の中にも紹介されていましたが課題の中に、交通・駐車場の問題が掲げられていました。交通に関しましてはJR快速ならば京都駅から17分程と言った利便もありますが、駐車場の問題になりますと中々安心して車で訪れられる宇治の街でも無い様に思っています。歩いて宇治を楽しんで頂ける観光の街としても現在の車社会です。どこかに拠点となる駐車場の確保をお願いしたいと思います。又宇治市には個人のパーキングが観光客の需要に添えるだけのものが有ると伺った事がありますが、他府県から車で訪れた観光客が何処にそのパーキングが有るのか分かりにくいと思います。現在はネット社会です、携帯端末で何処に空いているパーキングがあるのか、瞬時に検索できるようなサイトを立てあげて頂いては如何でしょうか？ こんな取り組みも観光客目線でのおもてなしの心かと考えます。是非ご一考をお願い致します。</p>	<p>交通渋滞問題や駐車場不足の問題につきましては、実際に来ていただいた観光客の満足度にもかかわる重要な問題であると認識しており、アクションプラン「交通渋滞解消に向けた検討」や「観光シーズンにおける駐車場の確保の検討」の中で検討・実施していきたいと考えております。</p>	修正等なし
36		<p>4-1 においては、日程調整が必要なものの、植物公園駐車場をパーク＆ライドに利用することが可能です。中宇治地域から植物公園はバスで10分圏内です。植物公園～JR宇治～京阪宇治(太閤堤公園)～源氏物語ミュージアム間で無料シャトルバスを出すことによって渋滞緩和に寄与すると考えますし、利用者には植物公園入園無料など何らかの特典を検討してもいいのではないのでしょうか。</p>	<p>アクションプラン「交通渋滞解消に向けた検討」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。</p>	修正等なし
37		<p>観光案内板が不親切です。おもてなしの心を持って迎え入れようとするならば、観光客が迷わないような矢印の入れ方をして下さい。川東地区はよく住宅街で迷われています。 観光案内板の件ですが、京阪宇治駅前の交差点に渡る前からハッキリ見える案内板があるといいと思います。この先に何があるのか宇治上神社、宇治神社、興聖寺、橋寺、恵心院、源氏ミュージアム、つり橋など。橋寺を過ぎたあたりで何もないとUターンされる人を見かけます。あと末多武利神社の所で住宅の方に曲がって迷われる人も結構見ます。駅からこの程度の距離の1本道で道に迷うのは、ちょっとどうかと思います。あの交差点にも案内板を付けて欲しい。年配の方から宇治は不親切な町だ。看板がないと何度もくり返し言われたこともあります。 市民全体で迎え入れようとするならば、外国人とも対話できる「ゆびさし本」を宇治も作り、市民、観光事業者に配布してください。</p>	<p>アクションプラン「観光案内板・道標の再整備」や「インバウンド対策の強化」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。</p>	修正等なし

NO.	区分	ご意見の内容	ご意見に対する宇治市の考え方	修正内容等
38		・新たな観光資源の発掘 宇治市といえば、宇治茶しか思い浮かばないだろうが、実は大きな観光資源がある。それは巨椋池だ。これを観光スポットにすれば、西宇治地区にも観光資源がふくらむ。巨椋池干拓地は、宇治、久御山、京都市向島にまたがる一帯である。これをどのように活用するか？西宇治地区に住む者として、特に見るものはないが、西宇治公園に巨椋池にまつわる資料館を造れば、ここも観光スポットになる。更に、黄檗公園、西宇治公園と山城総合運動公園にスポーツを誘致すれば、それが観光資源になる。スポーツの誘致と従来の観光資源との融和を考えれば、新しい観光のあり方が見えてくるのではないかな？	観光コンテンツの開発と魅力向上戦略やアクションプラン「スポーツ観光の推進」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
39		・宇治橋商店街の再開発化 JR宇治駅から京阪宇治駅から平等院までの宇治橋商店街と平等院通りの長さは非常に良い距離感だと思います。しかし、観光地として見た場合は見どころスポットがあまりにも少ないし、点在しています。例えば清水寺門前土産屋の圧倒感や伊勢神宮内宮付近のおかげ横丁等が参考になると思います。(雨に濡れないよう屋根を設置し、土日祝日歩行者天国化)商店街再開発計画立案のコンペなどを計画し、ダイナミックで個性的な開発が望まれます。地域住民生活との兼ね合いも含めて検討必要、観光地化の為には非日常的な面も必要です。	歩行者天国等の実施により観光地としての活性化が期待できる一方で、他の道路の渋滞を招くことが懸念されるなど、事業展開していく上では多面的な検証が必要と考えています。アクションプラン「観光商店街の活性化」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
40		・ターゲットの選定 年齢層、性別、国籍、地域、職業等、どういった人をターゲットにするかで、かなり趣向が変わってくるかと思う。日本人の高齢者をターゲットにするなら、長期滞在型で、比較的近くに滞在してもらうのがいい。宇治十帖スタンプラリーの一般コース+ 位を考えればいい。家族連れであれば、文字通り、スタンプラリーや体験型のアクティビティがいい。宇治十帖スタンプラリーを周年化するのもいいと思う。ゴールを観光センターにすれば問題はなくなる。外国人をターゲットにするなら、他の観光地での傾向を調査する必要がある。外国人は長期滞在が目的で、恐らくは京都、奈良観光のついでに立ち寄りというのが主であろう。 1日ないし2日で回るのであれば、宇治十帖スタンプラリーのコースを回るのが名所を回るにはちょうどいい。あとは、宇治の産業にまつわる体験ツアーなんかもいいかも。男女で分けるなら、女性の趣向を取り入れるのがベスト。年配者はともかく、若年層であれば、甘いものは不可欠。日本人はかわいらしいものを好む習性があるので、そういうマスコットその他を土産物として用意するといいだろう。男性なら、宇治の歴史、神社仏閣などを目的に来る人が考えられ、この人たちの要求に沿うことができれば、数はそれほど多くはないがリピート率は高いと思われる。女性は数人のグループで、男性は単独で来る傾向にある。	ターゲットやニーズに応じた情報発信が重要と考えており、アクションプラン「効果的な情報発信のあり方の検討・実施」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
41		・「京舞妓と源氏の夕べ」の開催 京都市内から舞妓を迎え、京舞の踊りを見せる。舞台を源氏物語風にする。	アクションプラン「源氏物語ミュージアム集客対策の強化」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
42		・「宇治新古今和歌フェスタ」の開催 和歌(短歌)を即興で作るイベントを開催	貴重なご意見ありがとうございます。今後、計画を実行していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
43		宇治市の観光行政にも植物公園を活用していただけたらと思います。植物公園には枝垂桜、八重桜、巨椋池系花蓮、温室の熱帯植物といった「お宝(観光資源)」が眠っています。	宇治市植物公園につきましても、観光コンテンツの一つであると考えており、引き続き連携・協力を図っていきたいと考えております。	修正等なし
44		3-1 フィルムコミッションでも、植物公園はその観賞温室のレベルの高さからドラマなどの撮影に使われています。NHKなどの園芸番組でも収録が行われています。行政のバックアップを望みたいところです。	アクションプラン「フィルムコミッションの設立」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし

NO.	区分	ご意見の内容	ご意見に対する宇治市の考え方	修正内容等
45		<p>宇治には「平等院」「源氏物語」「宇治茶」という他地域がうらやむ巨大なキラーコンテンツがあります。しかし、それ以外にも目を向ければ、素晴らしいコンテンツが山ほどあります。</p> <p>例えば、私は大吉山の麓に暮らしており、時々展望台まで上ります。そこからの景色は宇治の町は一望できますが、住宅ばかりで決して美しいとは思えません。平安の頃は、ここからの眺望はきっと素晴らしかったでしょう。眼下に巨椋池が広がり、その向こうに遠く大阪湾がひろがり、都からの蓮見物の船が行き交います。もし、展望台の一角に、その頃の絵が一枚あれば、訪れる者の想像力をかきたてます。絵のなかに岡本講師がおっしゃっていたARテクノロジーを用いたAR記号を埋め込み、スマートフォンをかざすと、時代時代の巨椋池の変遷の映像をうつしだすと、きっと若者達の間で評判となり、ソーシャルメディアスパイラルが起る事でしょう。技術的にはシンプルで費用も少なくすみます。ATRに相談すれば喜んで協力してくれるでしょう。</p> <p>大吉山といえばウジノキノイラツコ。彼と仁徳との王位継承をめぐる感動的な兄弟愛はアニメ、ドラマのテーマに充分なりえます。</p> <p>さらにいえば、ウジノワキのエピソードはインドのジャータカ神話にある兎のエピソードに繋がる可能性もあります。ファンタジーかもしれませんが宇治の地が豊かな国際性を有していたとなれば、観光客を引きつける魅力になるでしょう。実際、県神社の梵天＝ブラフマンもあり、この地が遠くインドと関係性があつたかも...と私は思っています。</p> <p>このストーリーが描ければ京都アニメーションも動くことでしょう。</p> <p>「許波多神社」には藤原鎌足、天武天応の足跡が残ります。古代日本のターニングポイント「大化の改新」から平城京に至るまでの物語のゆかりの場所が宇治には点在します。昨年のお事記編纂1300年は観光振興にとってチャンスでしたが、残念でした。</p> <p>市役所の近くの「下居神社」は額田大王が13歳のときにはじめて歌を詠んだ場所です。私はこのことをNHKの番組「そのとき歴史は動いた」で知りました。十分に観光スポットとして活用できるリソースです。また「南陵町」には藤原家の高貴なお姫様たちの御霊が眠っています。ここをストーリー化すれば、昨今の若い女性達のスピリチュアルブームに大旋風を巻き起こせるでしょう。</p> <p>実際、木幡～六地藏にかけては、聖徳太子の奥さんのひとりであるウジノカイトコノイラツメはじめ、なにか古代のシャーマン的女性達の面影が見え隠れする場所でもあり、若い女性達の興味をそそるスポットです。</p> <p>いずれにしても、そこに住まう者がその場所の歴史を良く知り、その場所を愛する事が、観光振興の原動力です。</p>	<p>宇治市にはまだまだ魅力的なストーリーがあると考えており、アクションプラン「歴史・ストーリーを活用した観光振興」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。</p>	修正等なし
46		<p>・更なる観光力の強化 やはり弱みは魅力ある観光スポットが少ない事があるように思います。</p> <p><観光スポット増加案></p> <ol style="list-style-type: none"> 1)道の駅を設置:土産ものや和菓子・お茶の試飲、地産の野菜販売とPR資料・地図 国道1号線と京滋BP東インター付近 2)美術館開設:平安時代を中心とした仏像・絵画・書き物など常設展示(宇治橋付近) 3)焼き物ミュージアム:朝日焼など常設展示、即売、歴史展示説明 4)宇治発企業のミュージアム:任天堂、ユニチカ他など展示見学場所の常設 5)武家屋敷の整備や美しい壁、石畳、竹林などを徹底的に整備し見せる。(新作も可) <p>今、京都市が進めている水族館に続きレトロ電車の展示の様に、箱物での集客も見逃せない。</p> <p><宇治茶での観光力強化案></p> <p>とにかく、あの美味しいお茶を飲んで頂く機会の増加がポイントだと思いますので</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)お茶屋さん、レストラン、和菓子屋さん、洋菓子屋さん、喫茶店、お寺、土産物店駅の中店、道の駅などで試飲をしてもらえるようにする。 2)美味しいお茶の¥500円商品を開発。<煎茶版・ほうじ茶版> できたら「ティーパック」パッケージで。(宇治茶組合品で統一品) 京都駅お土産店、伊勢丹、京都駅キオスク、新幹線ホーム、宇治駅(JR・京阪) <p>上記の試飲できる場所にて販売。(美味しく、手軽な価格、1コイン)可能なら、期間限定商品の発売も好ましい。(深蒸し版や新茶...)</p> <ol style="list-style-type: none"> 3)お茶を使った、お茶に合う「お菓子の創作」 <p>生菓子としては、茶団子やみな月が宇治を代表していると思いますが、お土産としては消費期限が短く、日持ちのする代表的なお菓子の創出が必要です。宇治市が主催の、お土産グランプリ大会を開催し毎年1位の商品を選定し、受賞品を大々的にPRしていくことで、代表的なお菓子を創出できないでしょうか？</p>	<p>宇治茶ブランド活用戦略や観光コンテンツの開発と魅力向上戦略を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。</p>	修正等なし

NO.	区分	ご意見の内容	ご意見に対する宇治市の考え方	修正内容等
47		・最後に大胆なご提案 道の駅に拘りますが、京滋バイパスに「道の駅」として休息可能エリアの建設を行う。京滋バイパスには現在トイレがなく不便であります。上下線から入れる設備を作り、トイレ+道の駅+駐車スペースでここで最大限の宇治のPRが行えるようにする。設置には困難な問題も金銭的問題も多々あるかと思えます。 もし、京滋BPが不可能ならこれから建設されます「第二名神高速道路」に建設設置を検討お願いします。(参考は新名神高速の甲南パーキング)	貴重なご意見ありがとうございます。今後、事業を実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
48		・宇治十帖スタンプラリー、宇治茶スタンプラリーを活用する 宇治十帖スタンプラリーは回った部分に応じて抽選を分ける。更に1日で回りきれば追加の特典を設ける。当日に回ったかどうかは、日付を入れるか、スタンプの色で変えるか。遠方の人をターゲットにするなら大型連休に開催する。あとは従来の日程でいいと思う。もしくは、3連休を絡める。更に、通年化するのとも一考かと思う。2012年のコースで1日で全てを回ることが可能であることは証明している。宇治茶スタンプラリーは宇治茶という性格上、5月頃が望ましいと思う。 ・前項に関連して、やましろ文化祭、直売場スタンプラリーとの連携を図る	貴重なご意見ありがとうございます。今後、計画を実行していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
49		ノベルナビなるイベントに参加してきた際に、宇多津町の観光振興への取り組みが紹介されたので、それを宇治市にも適用できないものかと思い、再度メールをお送りさせていただくことにしました。 (ノベルナビとは、実在する場所を舞台にした短編小説をスマートフォン等で読みながら、物語の舞台に実際に行き、物語の世界と観光を同時に楽しむ体験型のまちおこしノベルゲームです。)	アクションプラン「周遊性を高めるための仕掛けの検討」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
50		・グリーンツーリズム、体験型観光の促進 農林水産省が掲げているグリーンツーリズムを宇治市でも受け入れてみてはどうでしょうか。福岡市は市の開催、静岡は民間です。宇治ブランドでグリーンツーリズムを開催すれば、きっと成功するはず。段取りが大変な提案をすいません。	貴重なご意見ありがとうございます。今後、計画を実行していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
51		・大駐車場設置～駅～観光地 わくわく循環バス ハワイのトロリーや金沢の巡回バスなどのように、観光地近くに大型駐車場が設置できない場合は、前段にも述べた観光茶園や茶業センターや市役所などの近くに設置し、大型バスや乗用車を乗り付けてもらい(バスは観光地での降車のみ行うなど)、ここからは小型の電気バスなどの巡回バスを運行し、観光地間を結んで運行(割安な何回も乗れる方式)10分間隔程。人の動線を宇治橋商店街・平等院通りに導くように変更する。ご提案のように、縣通りの一方通行化も含めて、動線を考えた再設計をお願いします。望ましいのは、休日は歩行者天国になるのが望ましいと思います。豊富な歴史遺産が人の移動と繋がるように設計をお願いします。	アクションプラン「交通渋滞解消に向けた検討」や「観光シーズンにおける駐車場の確保の検討」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
52		・スタンプラリーでいうと、宇治の社寺は大小の差がありすぎるのですが、宇治周辺の社寺を中心とした「御朱印めぐり」や「七福神めぐり」などの「ご利益めぐり」等、社寺を結ぶ工夫をしてコンスタントにアピールできる物の導入が必要です。 社寺を結ぶ共通入場券の発行も一つ。また、共通入場券+京阪電車やJRの「花の源氏物語:宇治割引乗車券」などの作成、販売を依頼し、料金面でのメリットと他社の宣伝力等を利用した共同誘致策も展開する必要があります。 ・特に京阪電車は来宇治者の多い大阪近郊を中心としていますし、JRはもう少し広域に対するPRに向いています。これは、両社にとっても観光客誘致の営業政策にも合致するところがあると言えますが、両社にとって宇治を宣伝対象に選ぶに十分な魅力づくりが必要です。	世界遺産等の歴史遺産の活用やアクションプラン「異業種間連携等による割引サービスの実施」、「鉄道事業者や情報媒体への情報提供・連携強化」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
53		・「宇治7社寺ポイントラリー」の創設 平等院、宇治上神社、宇治神社、県神社、興聖寺、三室戸寺、萬福寺の7箇所を回り、各所でのスタンプを押してもらおう。全部まわれば宇治茶関連の商品(粗品)がもらえる。	世界遺産等の歴史遺産の活用を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし

NO.	区分	ご意見の内容	ご意見に対する宇治市の考え方	修正内容等
54		・レンタサイクルの設置と自転車通行帯の整備 観光スポットは狭いとはいえ、歩いて回るにはかなり辛い。嵐山のようにレンタサイクルがあると観光客も助かるのではないかと。自転車乗りの立場から見て、宇治周辺の道路は自転車の通行には決していい環境とはいえない。ハワイ、グアム、サイパン、バンコク、クアラルンプールでも自転車で走行したが、自転車通行帯があるので通りやすい。この点をクリアできれば、手軽に好きなように回ることが可能になるので、活用したい。	宇治市の道路事情を考えると、自転車通行帯の整備は困難と考えておりますが、レンタサイクル事業者やレンタサイクルの試行実験をされていることもあり、今後の動向を注視していきたいと考えております。計画を進める上での参考とさせていただきます。	修正等なし
55		・長期滞在をする人の呼び込み 長期滞在してもらうことによって、観光資源以外にも活用してもらえるので、経済効果は大きい。既に、多くの地域でこの取り組みが始まっている。長期滞在にはコンドミニアムか1軒家が向いているので、そのようなものを用意する必要があるが、転居の経験から考えれば、家具、食器などはあったほうがいい。	貴重なご意見ありがとうございます。今後、計画を実行していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
56		・平等院付近の旅館街と近鉄小倉駅西側のカラオケ・スナック店を結ぶ送迎マイクロバスの運行。	貴重なご意見ありがとうございます。今後、計画を実行していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
57		1-2 アクションプラン では、「宇治の朝」をメインに宿泊プランを検討していますが、植物公園では5月下旬から6月中旬にかけて蛍ナイトー開園を実施し、多くの利用者に楽しんでいただいております。鶺鴒と併せて「夜の宇治」～宿泊～「宇治の朝」を楽しめるようなプランも魅力的ではないでしょうか。	宇治市植物公園につきましても、観光コンテンツの一つであると考えており、引き続き連携・協力を図っていきたいと考えております。	修正等なし
58		・情報発信・観光プロモーション強化 すぐにでも、スマホを中心とするあらゆる情報発信アイテムを強化しないといけません。また、関連情報から繋がるようにもしていくことが重要です。特に京都の一部と捉えられている傾向を利用したり、伏見や京都駅などから行動が繋がるように作っていく。また、徹底したパンフレット制作と、観光案内と観光提案(パッケージ化)の制作、FM宇治の宣伝他、FM京都始めとして定期的に流す宣伝活動。宣伝隊結成と各地にPR活動。やはり、どのように行ったら一番便利なのかを伝える。そう、京都へ…的「キャッチコピー」を考える。繰り返し伝える。京都駅内や伊勢丹などで宇治茶のデモンストレーションの定期的連打実施。(各パンフ配布)京都の大学などにも宇治茶やスイーツなどを宣伝し、学生達や家族に伝えてもらう。JR京都駅のメイン改札からJR宇治線が目立つように、見える化を図る。例えば、「おこしやす宇治茶の里 平等院まで17分！」が華やかに新幹線乗換口に見えるようかざり、旅行者の目に付くよう改善する。	情報発信能力向上戦略を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
59		とにかく今年1年は観光プロモーションに力を入れていただきたいです。各地のブースで情報を発信してください。京都からJRや地下鉄を使うとすぐにつく近い所だというアピール	アクションプラン「効果的な情報発信のあり方の検討・実施」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
60		・宇治出身の有名人に宇治のPRをしてもらう 宇治市出身の有名人に宇治をPRしてもらえば、日本限定で知名度が上がると思う。	アクションプラン「効果的な情報発信のあり方の検討・実施」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
61		・宇治市の名産品の広報 これは、ぐるなびというサイトで、人気店が既に実践しているし、他の店も情報を発信している。恐らく、他のサイトでも同じように行われているだろうし、これから、もっと発信するべきだと思う。	アクションプラン「各店独自の情報発信力の強化」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
62		・他地域で開催されるイベントへの参加 2012年、タイフェスティバル、和東カフェに参加して、宇治にあるところのブースを見かけた。たまたま見たのがこれらだが、他のイベントでも宇治市のブースを出すと、そこに来た人が関心を持ってくれるかもしれない。	アクションプラン「効果的な情報発信のあり方の検討・実施」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし

NO.	区分	ご意見の内容	ご意見に対する宇治市の考え方	修正内容等
63		<p><計画についてのアイデア></p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都駅周辺に宇治の観光案内ができる場所設置 ・宇治茶パスポートを作成し、BALのイメージで宇治茶＋スイーツの食べ歩きをできるように。 ・リピーターを増やすため、京都駅に二度目の宇治観光というパンフレット作成。平等院を見ればOKという風潮をなくしていく。 ・京都駅などで売る宇治のお茶関係のみやげものに宇治のパンフレットや本店の案内をつける。 ・立命館宇治中高ともっとコラボすればいいのでは？ たとえばキャリア教育の一貫として高校生が街づくりに関わるなど。高校生からパブリックコメントを募り、よかったものを表彰し、そのアイデアを実践するなどの方法もおもしろいと思います。 	<p>京都駅には、京都市と京都府が設置している「京なび」という観光案内所があります。アクションプラン「京都総合観光案内所「京なび」における宇治観光案内の強化」や「効果的な情報発信のあり方の検討・実施」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。</p>	修正等なし
64		<p>(1)観光については見るところ、体験できる場所などが重要な要素ですが、次に大切な要素の1つに「タイミング」があります。タイミングは「話題性」に付随する要素が非常に大きいものですが、観光という地域性を考えると、観光で来て頂くには来られる方、来て頂く双方にとって、非常に有りがたい大切な要素です。</p> <p>(2)今の宇治をPRするには平等院・宇治上神社の世界遺産修理、併せて宇治川改修のこの時期には、見学することのできないこれらの修理中のニュース(情報)などが、この時期非常に大切なものの1つでもあります。</p> <p>(3)上記(1)(2)の状況から、あらゆる報道機関(新聞・TV・ラジオ・雑誌)等 特に新聞には重要な情報が毎日発信されます。しかし、人々に目につくのはその人たちが目にした、新聞のみ、あるいはたまたま見た雑誌のみとなって、非常に情報源が狭いものです。</p> <p>(4)前述のことから、報道や掲載された「宇治」に関する情報を、宇治観光の発信エリアに集約情報掲載するコーナーの設置をご提案します。掲載記事は、極力実際の報道紙面のまま(記事スキミング)が良く、記事内容を転載＝下記写し＝は魅力ないものとなります。</p> <p>(5)情報(集積)開示 よもやま(老婆心ながら) 情報には、データソース(どこの新聞・雑誌か)、掲載時期(年月日と朝夕刊、何月号かなどを必ず明示すること。 掲載(情報開示)には時系列の見方を出来るもの、史跡物件(平等院・宇治上神社・源氏物語ミュージアム・興聖寺・万福寺 などの物件)別にも見られるようにします。 上記 で著作権などの問題はクリア出来ませんか。 開示場所は“宇治市”(加えて“宇治観光協会”)のホームページが好ましいのではありませんか。 この提案は、いわゆる「広報」であり、観光に軸足を置いた、非常に重要な“伝道師”となると思いますが、反面大変な労力があるかもしれませんが、このコーナーに携れた方は、優れた“宇治通”となられるでしょう。</p>	<p>アクションプラン「効果的な情報発信のあり方の検討・実施」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。</p>	修正等なし
65		<p>のスポーツ振興においては、太陽が丘との連携が謳われているのですが、散策するに気持ちの良い植物公園と太陽が丘とがタイアップしてウォーキングなどを仕掛けていくのはいかがでしょうか。</p>	<p>すでに太陽が丘と宇治市植物公園とが連携した取り組みを行っており、今後さらに連携が深まるよう様々な仕掛けを検討していきます。</p>	修正等なし
66		<p>「お茶」が観光として存在していますが、太陽が丘や近隣の施設とのコラボ的なもので欲しい。観光とスポーツ(生涯も含めて)との関係、健康づくりもお茶と深く関係があります。お茶の見通しが近年、ニュース等で見られる。 私は趣味で弓道をしていますが、今年太陽が丘に遠的をする施設が認可され、近く工事、設計が始まるとのこと。近隣から府内で(人口数)約1600人と言われ、関係者が京都市内、綾部市には弓道場があるが、ようやく宇治にも公的な正式競技場が生まれ、念願であった京都国体以後の設置となります。 これからは、ひとつづつ、健康づくりの一環にお茶を関係させ、スポーツ活動も「宇治」とPRさせる活動も必要ではないかと考えます。府と市との関係は新市長の山本(先生)氏とのパイプをつかって進めて欲しいです。健康づくりも振興のひとつに！</p>	<p>アクションプラン「スポーツ観光の推進」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。</p>	修正等なし
67		<p>3-3では、人気店など集客資源を持つお店が市内にあります。こういった人を集めることのできるお店を植物公園内に誘致して、相乗効果を挙げることはできないでしょうか。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。今後、計画を実行していく上での参考とさせていただきます。</p>	修正等なし

NO.	区分	ご意見の内容	ご意見に対する宇治市の考え方	修正内容等
68		・計画の実行 計画を立案しても、実行したり進捗管理をしないと上手く進まないものです。山本市長殿の方針から、参画と協働で推進が望ましいのですが、そのためには推進役が必要。「(仮)宇治市観光振興計画推進委員会」設置で結構ですが、母体となる市役所としても縦割りをまとめる必要があり、強力なプロジェクト化をお願いします。市民にはわかりやすい、「推進隊」として、隊長はだれで…わかりやすく。	計画の実現にはPDCAによる進行管理が必要と考えており、「(仮)宇治市観光振興計画推進委員会」等を設置し、進行管理に努めていきたいと考えています。	修正等なし
69		・Plan(計画)、Do(計画の実行)、Check(進捗状況の点検)およびAction(見直し等)の推進 これは、ISOの一環であるが、これを統括できる機関の設置が不可欠。そして、それぞれに応じて専門家を置く。司令部隊と実戦部隊の2編成にするのがいいだろう。	貴重なご意見ありがとうございます。今後、計画を実行していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
70		観光客のリピートを上げるためには、観光客相手の安易な売込みを防ぎ、正しい認識に基づいた情報提供を行政として対応頂き、観光地としてのレベル向上を目指して頂きたいと思えます。それに伴い、駐車場の整備と共に、公共交通機関との連携や企画の働きかけを行い、京都府や国の観光行政とも連携しながら、内外からの観光客誘致を促進してください。その為にも、市役所の縦割り行政の改善をして頂き、それに伴う弊害を見直してより機動力のある行政を望みます。	行政内でも連携を図りながら観光行政を進めて行く必要があると認識しており、計画の進行管理の中で観光事業者等や行政の観光関連担当課等において連絡会議を開催し、実務レベルで連携・調整を密に行うことにより、計画の実現を図るとともに、新たな課題等への対応を行っていきたいと考えております。	修正等なし
71	その他	我々お土産業界は、全国的な認識として、「お土産は地域の食総文化の伝達産業である」をモットーとして日々精進しております。 初案の中にお土産屋との表現がありますが、土産は日々、繋がりをもって、宇治観光の活性化にはげんでおります。 今後は是非お土産屋個々としての見方より、業界として「お土産業界」として表現いただきたくお願い申し上げます。	他の業界について、「飲食業」、「宿泊業」と表現しており、同様の表現とさせていただきます。	31ページ中の「観光事業者等の役割の説明文中の「お土産屋」を「お土産」に改めます。
72	その他	宇治市の観光振興計画にもありましたが、現在平等院の改修工事、宇治上神社、河川工事とさまざまな工事の為、観光が非常に危ない状況にあります。 この状況を何とかする早急の対策も必要ですが、平等院の改修工事が終了した時の観光客の受け入れ体制の企画実施を早急に取り組む必要があります。 駐車場の受け入れ体制 2013年3/31迄 トイレの充実化 改修工事及び増設を含む 2013年3/31迄 インフラ 2013年3/31迄 京阪宇治駅の観光バスの乗り入れ体制 2013年3/31迄 観光地内の表札・看板の充実化 2013年3/31迄 宇治の観光PRを京都でどんどん実施すべきである。 2013年3/31迄 ゆるキャライベント(全国) 塔の島で全国からゆるキャラを集めたイベント	貴重なご意見ありがとうございます。今後、計画を実行していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
73	その他	・分科会、勉強会の開催および他地域での勉強会への参加 2011年3月に京都市の中京地域での勉強会に参加する機会があったが、分科会なんかを設けて、そこで勉強会を開催している。宇治市でもそういうものを立ち上げるべきだと思うし、もしあるのであれば、宇治市内に広報するべきだと思う。	アクションプラン「市民向け宇治の魅力体験講座等の拡充」を検討・実施していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし
74	その他	「観光まちづくり」を見させて頂きました。内容的に読みやすく好感が持てました。もう少し写真を入れては。	貴重なご意見ありがとうございます。今後、製本していく上での参考とさせていただきます。	修正等なし